

# 校内研担当からだよ！

授業改善 生徒が主体的・協働的に取り組む授業  
～生徒が思考力をつけるために 思考ツール等の活用～

平成30年度 愛川中学校  
校内研究通信  
第9号2月25日(月)  
発行者:校内研担当

## ○附属横浜中学校に行ってきました！研修報告○

横浜国立大学教育学部附属横浜中学校 平成30年度研究主題  
新しい時代に必要となる資質・能力の育成への試みⅣ  
～「深い学び」へと導く 授業のあり方～



### なんとなく面白いな～と思ったこと！

#### ①試行錯誤を生み出す課題や発問！

生徒の素朴な思いをどのように受け止めているだろうか…？

つまずき？		見方・考え方？
何を言っているのかチンプンカンプン	⇒	なんでそなるのかわからないよ
先生、忘れちゃったよ。全く手がつかないよ	⇒	どうしてこのやり方だとだめなの？でも、間違ったら笑われるし
こういう場合はどうするの？	⇒	いっぱいありすぎて、何が何だか分からないよ。

「わからない！」って行っているってことは「わかりたいよ！」って言っていることではないか？分きたい気持ちがない人はわざわざ分からないって言わないですよね？

#### ②試行錯誤を生み出す課題や発問

生徒の素朴な疑問を問いにする。当日は数学の授業を見してきましたが…。

連続する自然数で、 $○+○=○$ 、 $□+□+□=□+□$ などにあてはまる数を考えさせた後、子どもからこの続きを引き出していました。考えたくなる問い。重要だなあと感じました。



#### ③生徒インタビューより

普段の授業で大事にしていること

数学の授業は、必ず生徒に聴いてからどの問いにも考える時間が合って、常に頭を働かせているようにしている。

グループワークが大事だと思っている。グループワークだと、自分一人の考えじゃなくてみんなの意見ももらえるようになるから。みんなの意見をしっかりと聞いた上で自分の意見も言うようにしている。

## ○当日の資料を回覧します！○

回覧する中にこんなものがあります。

- ①当日用の各教科の指導案
- ②研究の貴重提案資料・池田先生資料・田村先生資料など
- ③本「深い学び」へと導く授業事例集

各教科のものもあるので、必要な方はコピーをとって頂ければと思います。